

2026年2月16日

各 位

プレスリリース

株式会社農業総合研究所

## 日鉄ソリューションズ株式会社と「農産物流通のビジネスモデル変革」に関する事業提携契約を締結 農産物流通の需給最適化に向け、「農産物流通プラットフォーム」を構築

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、全国の都市部を中心としたスーパーマーケットで「農家の直売所」を運営する株式会社農業総合研究所（本社：和歌山県和歌山市、代表取締役社長：堀内 寛、以下「当社」）は、日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉置 和彦、以下「NSSOL」）と、農産物流通のビジネスモデル変革および NSSOL による農産物流通プラットフォーム（以下「農産物流通 PF」）の提供に関して、事業提携契約を締結いたしました。

農産物流通 PF は、NSSOL の B2B2B 業界特化型 EC プラットフォーム「NS Eclipa」を基盤として開発しており、今後、当社と NSSOL は農産物流通の需給最適化を通じたビジネスモデル変革に共同で取り組んでまいります。



(写真) 左から、  
株式会社農業総合研究所 執行役員 CTO 加藤 弥生  
株式会社農業総合研究所 代表取締役社長 堀内 寛

NSSOL 流通・サービスソリューション事業本部 執行役員 事業本部長 中橋 憲悟氏

NSSOL 流通・サービスソリューション事業本部 営業本部 営業第一部長 有村 研治氏

NSSOL 流通・サービスソリューション事業本部 第一事業部 ネットサービスディベロップメント第一部 グループリーダー 原田 大輝氏

## ■背景

農産物流通業界は、1990 年代以降の食文化の多様化や人口減少による需要の減少に加え、近年では天候不順による収穫量の変動、肥料や資材の価格高騰、高齢化や後継者不足といった様々な課題に直面しています。こうした時代背景や環境の変化がある一方、従来の商流や商慣習が続いていることから、生産者から消費者までのサプライチェーン全体で情報が十分に共有されていません。その結果、需要と供給の最適化が図られず、業界全体として十分な収益を上げにくい構造になっています。

これらの課題を解決するには、サプライチェーン全体において消費者の購買量（需要）と農産物の生産・流通量（供給）を可視化し、需要に基づいて供給量を決定する仕組みや施策を導入することで、需給の最適化を図ることが重要です。

## ■事業提携内容

NSSOL は、日本製鉄グループの IT ソリューション企業です。システムの企画・設計から開発・構築・運用・保守までライフサイクル全体を担い、製造・金融・公共など幅広い領域で DX を支援しています。

当社は新規事業として、生産者から流通事業者、小売店に至るサプライチェーン全体を対象に、需給最適化を軸としたレベニューシェア型のビジネスモデルを推進していく方針です。これに伴い、当社は NSSOL が持つ B2B2B 業界特化型 EC プラットフォーム「NS Eclipa」を基盤とした農産物流通 PF の開発およびシステムサービスの提供を全面的にサポートいただくことで合意いたしました。

## ■農業総合研究所の目指すビジョン

当社は 2025 年 4 月に中期経営計画を発表し「農業を儲かる仕組みに」をテーマとして掲げています。先述の通り、農産物流通業界における重要な課題は「需要と供給の情報の分断」であり、その解消に向けて「需給の見える化」と「需給をつなぐプラットフォームの構築」を目指しています。

具体的な取り組みとして、生産者・流通・小売が連携するレベニューシェア方式による農産物販売を実証実験含め既に開始しており、現在は導入店舗数および取扱品目が順次拡大しています。

## ■「NS Eclipa」サービス概要

NSSOL が多くの業界で培ってきた EC アセットを活用した B2B2B 業界特化型 EC プラットフォームです。

(想定する課題)

- ・サプライチェーン全体で需要を可視化できておらず、需給が最適化されていない業界
- ・中間業者が多く、非効率な業務、相対取引、在庫リスクなど商慣習への対応が求められる業界
- ・受注生産・加工処理、業界慣習など標準的な EC サービスでは対応ができない業界

(機能・特長)

- ・標準的な EC 機能の他、B2B 取引で求められる相対取引、リクエスト注文、ステータス管理、製品保証・検査証明等の帳票管理、認証認可、ワークフロー機能を搭載
- ・フロント画面・機能は、業界固有の商慣習に併せたカスタマイズを行い最適化して提供
- ・複雑な商品構成、特殊なステータス管理、消化仕入など業界固有の商慣習にも柔軟に対応可能
- ・需要の可視化を実現するデータ管理、販売分析機能を提供

農産物流通 PF の開発後は、当社が推進するレベニューシェアモデルの関係者に展開していく予定です。生産者、仲卸、小売の間で、農産物流通 PF を通じて販売状況などを情報共有できる世界観を目指します。

## ■日鉄ソリューションズ株式会社

### 執行役員 流通・サービスソリューション事業本部長 中橋 憲悟氏 コメント

このたび、株式会社農業総合研究所様と事業提携契約を締結できたことを大変嬉しく思います。堀内社長からお話をいただいた本事業には、農産業全体に波及する無限の可能性を強く感じており、NSSOL としても、生産者様・流通事業者様・小売店様・生活者様それぞれが持続的に価値を享受できる社会の実現に貢献していく所存です。

農産物流通業界が直面する需給構造の最適化や、サプライチェーン全体での情報共有の課題は、これまでの商慣習や業界の枠組みだけでは解決が難しい重要なテーマです。私たちは、長年にわたり各業界のデジタル変革を支えてきた知見と、業界特化型 EC プラットフォーム「NS Eclipa」を基盤としたテクノロジーの力を最大限に活かし、農総研様とともに新たな農産物流通の仕組みづくりに挑戦してまいります。

- ・ NSSOL、NS Solutions、NS（ロゴ）、NS Eclipa、NS Eclipa（ロゴ）は、日鉄ソリューションズ株式会社の商標または登録商標です。
- ・本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## ■ 会社概要

### 株式会社 農業総合研究所 (JPX 証券コード 3541)

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 99 番地 12 寺本ビル II 4 階

・ URL : <https://nousouken.co.jp/>

・ 株主通信vol.10 : <https://nousouken.co.jp/ir/stock-info/shareholder-newsletter-business-report10/>

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、日本及び世界から農業が無くならない仕組みを構築することを目的とした産直流通のリーディングカンパニーです。全国約 10,000 名の生産者と都市部を中心とした約 2,000 店舗の小売店を IT でダイレクトに繋ぎ、情報・物流・決済のプラットフォームを構築することにより、農産物の産地直送販売を都市部のスーパーで実現した「農家の直売所事業」と、生産者から農産物を買い取り、ブランディングしてスーパーに卸す「産直事業」を展開しています。

## ■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社農業総合研究所 経営管理部 広報課

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 99 番地 12 寺本ビル II 4 階

TEL : 073-497-7077 Mail : [pr@nousouken.jp](mailto:pr@nousouken.jp)

---